



ひろしま

議会だより

# さか

第167号  
(2024年)  
令和6年  
4月1日  
発行



## 文化の香る坂町



### 坂町文化協会結成40周年記念 カジュアル・クラシック・コンサート

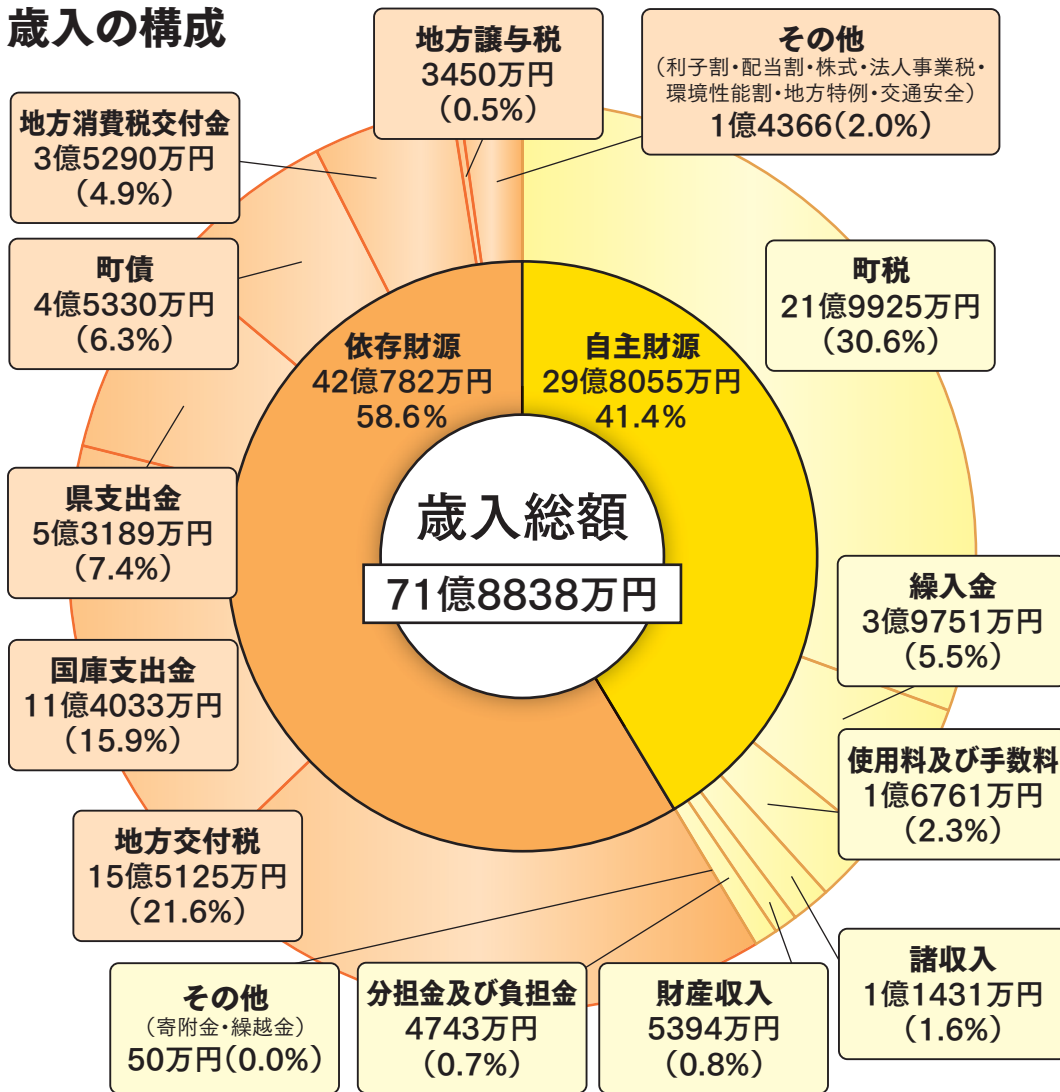
- ②～③ ..... 歳入・歳出の構成
- ④～⑤ ..... 町長施政方針・主要な事業
- ⑥～⑦ ..... 予算審査
- ⑧～⑨ ..... 定例会・議案採決結果
- ⑩～⑮ ..... 一般質問(9議員から12問)
- ⑯ ..... 小屋浦小学校議会傍聴記
- ⑰ ..... 議会の動き
- ⑱～⑲ ..... 意見交換会
- ⑳ ..... **追跡** ありゃあ、どおなったん?
- ㉑ ..... まちの声
- ㉒ ..... 議会クイズ

坂町公式ライン  
QRコード  
「議会」にも登録  
願います



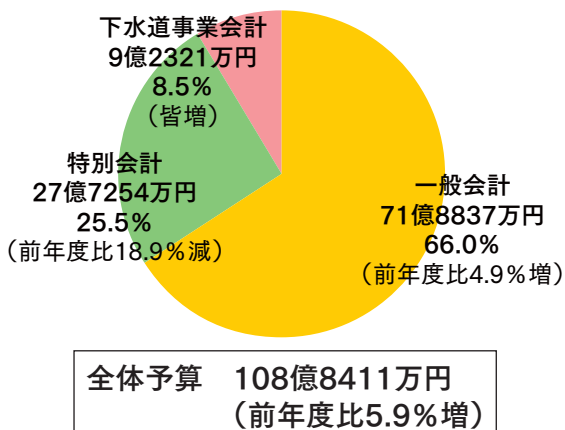
# 物価高騰・円安影響

## 歳入の構成

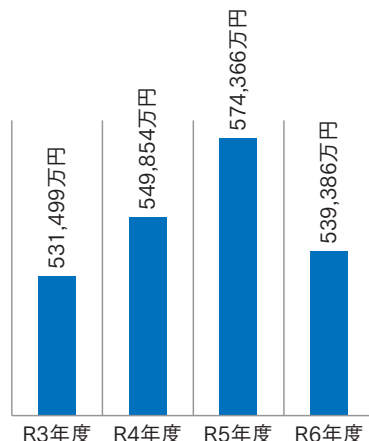


※万円未満を四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

## 令和6年度 坂町の総予算額



## 基金総額の推移

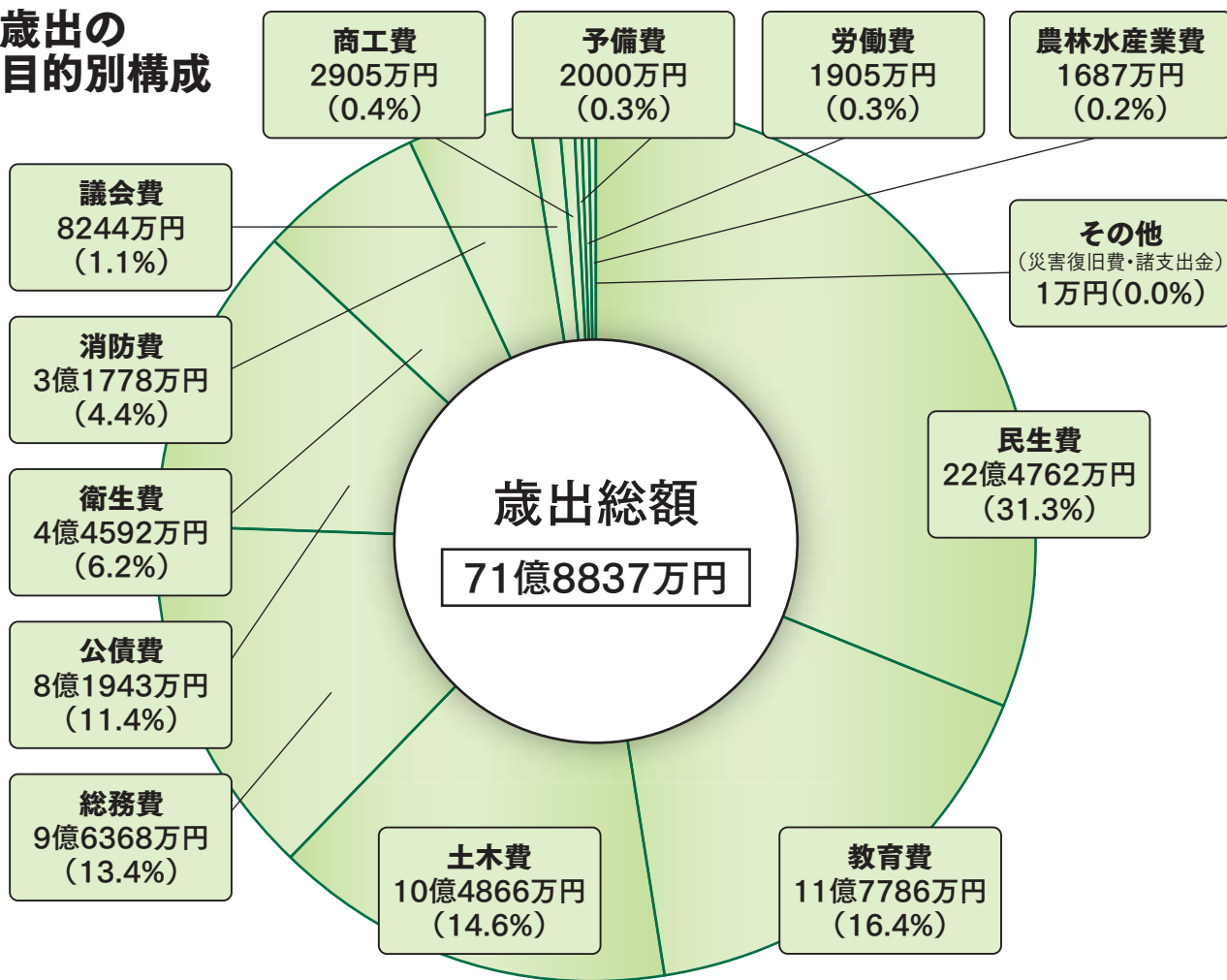


3月定例会は、3月4日から11日まで開会され、提出された令和5年度一般会計・4特別会計の各補正予算ほか条例改正など26案件を慎重審議し、いずれも原案どおり可決し、町長施政方針、教育行政方針が示された。また、令和6年度一般会計・3特別会計及び下水道事業会計の各予算は、6日・8日の予算審査特別委員会で集中審議しすべての予算を認定した。一般質問では、9議員から12問行い、行政側の考えを問うた。

令和6年度 一般会計予算

# 4年連続で過去最大を更新

歳出の  
目的別構成



※万円未満を四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

区分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	比較	伸率
一般会計	71億8837万円	68億5330万円	3億3507万円	4.9%
特別会計	国民健康保険事業	11億8279万円	7592万円	6.4%
	下水道事業	6億9005万円	△6億9005万円	皆減
	介護保険事業	13億4579万円	△5864万円	△4.4%
	後期高齢者医療	2億194万円	2474万円	12.3%
下水道事業会計	9億2321万円		9億2321万円	皆増
合計	108億8411万円	102億7386万円	6億1025万円	5.9%

令和6年度予算は過去最大に

# 新しいまちづくりへ

## 小屋浦地区活性化基本構想策定事業



住宅、商業、医療などの事業者誘致のため、民間事業者からの事業計画案の提案募集など。

## 保健・福祉総合相談窓口運営事業



町内外の関係機関と連携して問題解決を図るための窓口を設置・運営する。

## こども医療費助成事業の拡大・充実



子育て世帯の経済的負担を軽減するため、対象年齢を高校3年生まで拡大し、所得制限を撤廃する。

## 町長施政方針の主な事業

- ① 臨機応変な物価高騰対策などの実施
- ② 災害に強いまち・人づくり
- ③ 小屋浦地区活性化へ取組の本格化
- ④ 転入による定住人口を増やす
- ⑤ 県道坂小屋浦線、環状線の推進
- ⑥ 町内循環バス土曜日運行
- ⑦ 横浜排水区浸水対策事業の推進
- ⑧ 保健・福祉総合相談窓口の開設
- ⑨ 多機能型障害者施設の整備
- ⑩ こども医療費助成制度の拡充・充実
- ⑪ 保育園、こども園及び小中学校の給食費の支援
- ⑫ 子ども家庭総合支援拠点事業の推進
- ⑬ 妊娠期から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援の充実
- ⑭ 地域とともにある学校づくりの推進
- ⑮ ICTを効果的に活用した教育の推進
- ⑯ ベイサイドビーチ坂の賑わい創出
- ⑰ 窓口改革による住民サービスの推進
- ⑱ 仮想現実（VR）を活用した観光施設の魅力発信
- ⑲ 町民ひろば及び社会教育施設長寿寿命化計画の推進

※町長施政方針から、部分抜粋  
(詳しくは広報さか4月号をご覧ください。)

子育てなど支援拡充

# 復興から、安全・安心の

## 循環バス運営事業(土曜運行)



令和5年に実施した土曜日試行運行の結果、令和6年4月から土曜日運行を開始する。

## 児童手当給付事業の拡充



所得制限を撤廃し、高校生世代までの支給期間の延長、多子加算は第3子以降3万円。

## 横浜排水区浸水対策事業



近年の集中豪雨による浸水被害に対応するため、水路の改良を行う。

## 学校・保育園等給食費支援事業



子育て世帯の負担軽減を図るため、令和6年4月から7月までの給食費を支援する。

## 坂中学校体育館床等改修事業



生徒の安全で健康的な教育環境のため、劣化が激しい体育館の床面、内壁の改修工事を行う。

## 町道坂東環状線道路改良事業



緊急車両の通行、通学路からの通勤車両のう回路など良好な住環境を支える生活道路の整備。

# 過去最大の予算チェック

## 予算審査特別委員会 審議のあらまし

予算審査特別委員会は3月6日と8日の2日間、開会した。令和6年度一般会計予算と3特別会計予算・下水道事業会計について、活発な質疑応答を行い、原案どおり可決した。その後、審査意見書を提出した。

### ▼タブレット導入

議員 導入するタブレットの様子は。

### 情報政策監

議会運営の効率化に向けてペーパーレス会議システムを導入したい。様々な機能があるが、シンプルでわかりやすいものを導入予定。

### 町長

紙資料を削減することで資源の有効活用と環境保全につなげたい。

### ▼地域おこし協力隊

### 議員

地域おこし協力隊は現在1名で来年度は3名の予算を計上しているが、募集方法は。

### 総務部長

多くの応募があり、既に採用は決まっている。当初3名で予定していたが、1名辞退があり、現在の1名と新規1名の2名体制で来年度は進める。

### ▼小屋浦地区活性化

### 議員

小屋浦地区活性化基本構想策定業務2860万円は。

### 企画財政課主任

今年度行ったアンケートを基に商業などの民間事業者誘致に向けて、課題などの整理や事業計画の提案募集を行う。

### 議長

アンケートはどの範囲で調査したのか。

### 企画財政課長

住宅、商業、医療関係事業者など40社以上にアンケート調査を行った。

### 議長

住民の声も聞いてほしい。

### 町長

住民協で要望していただければ、検討していく。

### ▼保健・福祉総合相談窓口

### 議員

保健・福祉総合相談窓口運営事業3617万円と重層的支援体制整備事業6119万円の関係は。

### 民生課長

町でこれまでも実施してきた福祉関連事業の一部の補助金を一体化したうえで、保健・福祉総合相談窓口の機能を追加して補助金が一括交付されることになる。

なお、窓口の運営費部分には国・県から四分の三の補助金が交付される。

### 議員

地域支援コーディネーターと窓口人員配置は。

### 民生課長

職員2名とコーディネーター2名の合わせて4名の予定である。

### 議員

スタートはいつか。

### 民生部長

令和6年4月1日である。

### ▼いきいき百歳体操

### 議員

いきいき百歳体操会場に、口腔体操などが行える音響機器を3月まで無料使用しているが、4月以降どうなるのか。

### 保険健康課係長

5年度までの契約であるが、令和6年度も引き続き使用できるよう交渉中である。



いきいき百歳体操

# 復興から新しいまちづくりに向けて

## 審議のあらまし

### ▼避難の呼びかけ事業

議員

避難の呼びかけ体制構築支援事業補助金は、

### 環境防災課係長

令和元年度に県のモデル事業として、小屋浦地区住民協が実施した。それ以降、西側、横浜二部、鯛尾の3地区で住民協が実施している。引き続き、各住民協に案内をする。

### ▼坂うめじろう饅頭

議員

坂うめじろう饅頭の発売が遅れているが、いつ頃になるのか。

### 産業建設課長

パッケージなどを3月末までに制作、令和6年4月以降に饅頭生産を発注し、販売する。

### ▼県道坂小屋浦線

議員

県道坂小屋浦線整備で、県営負担金2033万円となっているが、計画は。

### 県道推進室長

総頭川渡河部と高架橋の下部工事を予定している。上部工はJＲと協議中である。

### ▼公園遊具長寿命化

議員

公園遊具長寿命化計画策定2150万円は。

### 都市計画課長

多くの方に公園を安全に利用していただくため、遊具更新で有利な起債が可能な長寿命化計画を策定する。

### ▼坂中学校体育館改修

議員

坂中学校体育館床など改修と工期は。

### 学校教育課係長

体育館床面と内壁の改修で、工期は夏休みから3月末までを予定。休館中は町内他施設を使用する予定である。

### ▼ふるさと資料館の整備

議員

国補助金3000万円とふるさと資料館整備事業は。

### 生涯学習課長

空き家を資料館として整備し、横浜小学校に保存展示していた資料だけでなく、坂地区、小屋浦地区の資料も含め町全体の資料館にする。

### 町長

現在、候補地の家主と契約締結の準備を進めている。

### 予算審査特別

委員会意見書

新型コロナウイルス感染も落ち着き、平時の状況を取り戻しつつあるが、物価高や円安の影響は、本町を取り巻く経済状況に大きな影響を与えており、依然、厳しい状況が続いている。

こうした中、こども医療費助成制度の拡大、給食費支援事業など子育て世帯の支援、また、保健・福祉の総合相談窓口の開設や循環バスの土曜日運行、人口増に向けた小屋浦地区の活性化施策は、人口減少、高齢者対策に不可欠であるため、その推進に取り組んでいただきたい。また、坂東環状線をはじめとする道路整備事業や海岸保全施設整備事業など計画的な社会基盤の強靱化は高く評価できる。引き続き、本町の発展のために努めていきたい。

令和5年度 一般会計補正

# 1億2498万円を減額補正

## 主な収入

普通交付税	2131万円
国庫補助金	130万円
県費補助金	876万円
港湾整備債	2500万円
学校施設整備費補助金(国費)	1750万円
学校施設等整備事業債(町債)	3490万円

## 主な使い道

減債基金積立金	2131万円
戸籍附票システム改修業務委託料	683万円
居宅介護サービス給付費	4400万円
小屋浦みみょう保育園施設型給付費負担金	2208万円
物価高騰等中小企業支援緊急対策事業(第2期)	1740万円
県道坂小屋浦線道路県営工事負担金	2117万円
海岸保全施設県営工事負担金	2500万円
小屋浦小学校グラウンドフェンス改良工事	5250万円

### 補正予算の質疑

#### ▼物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

議員  
給付金支給対象者は。

民生課長  
住民税均等割のみの課税世帯に一世帯当たり10万円。

このも加算として令和5年度住民税非課税世帯及び、住民税均等割のみ課税の世帯の高校3年生相当以下の児童に、こども一人当たり5万円をそれぞれ支給する。

#### ▼物価高騰等中小企業支援緊急対策事業

産業建設課長

町内に本社又は主たる事業所を有する中小企業者に対し、令和5年1月～12月で使用した電気・LPGガス等の光熱費、及び燃料費に物価高騰相当

分の20%を乗じた額について、法人事業者(上限10万円)・個人事業者(上限5万円)に補助する。

議員  
県道坂小屋浦線整備事業の負担金は。

産業建設課長  
高架部下部工の施工を推進するための増額である。

#### ▼海岸保全事業

議員  
海岸保全施設県営事業補助金は。

産業建設課長  
森山北防波堤事業を推進するための増額である。

#### ▼フェンス改修

議員  
小屋浦小学校グラウンドフェンス改修工事は。

学校教育課長  
点検実施の結果、老朽化により危険であることが分かり、児童の安全を確保する改修工事を行うためである。



森山北防波堤工事



古くなった小学校グラウンドフェンス改修



各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧） ★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名	折中 智	岡村 繁範	縫部 逸都	池脇 雅彦	向田 清一	末吉 克巳	安竹 正	光岡 美里	中川ゆかり	柚木 喬	奥村富士雄	採決
<b>令和6年 第1回 坂町議会 臨時会（令和6年1月29日）</b>													
議案第1号	坂東環状線道路改良（その2）工事請負契約の締結 <b>契約金額1億8535万円で、広島ガステクノ・サービス(株)と契約</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	坂町手数料条例の一部改正 <b>戸籍法の一部改正に伴い改正するもの</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	令和5年度坂町一般会計補正予算（第9号） <b>5711万7千円を追加し総額76億9610万9千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
<b>令和6年 第2回 坂町議会 定例会（令和6年3月4日～3月11日）</b>													
報告第1号	専決処分をした事件の報告 <b>横浜排水区雨水排水路改良工事請負契約の変更</b>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第4号	令和5年度坂町一般会計補正予算（第10号） <b>1億2489万円を減額し、75億7121万9千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	令和5年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) <b>3261万1千円を減額し、14億2919万7千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	令和5年度坂町下水道事業特別会計補正予算(第3号) <b>87万円を減額し、6億9941万3千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	令和5年度坂町介護保険事業特別会計補正予算(第3号) <b>2793万6千円を減額し、13億5121万6千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	令和5年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) <b>881万3千円を減額し、1億9534万8千円に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	財産の取得 <b>坂町循環バス車両1台2183万5千円で広島日野自動車(株)と契約</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第10号	町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	坂町部設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第15号	坂町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	坂町子ども医療費支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号	坂町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号	坂町手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第19号	坂町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	坂町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第21号	坂町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	坂町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第23号	令和6年度坂町一般会計予算 <b>71億8836万6千円</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	令和6年度坂町国民健康保険事業特別会計予算 <b>12億5871万1千円</b>	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議案第25号	令和6年度坂町介護保険事業特別会計予算 <b>12億8714万6千円</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第26号	令和6年度坂町後期高齢者医療事業特別会計予算 <b>2億2668万2千円</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号	令和6年度坂町下水道事業会計予算 <b>9億2320万5千円</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第1号	坂町議会委員会条例の一部改正 <b>産業文教委員会から建設文教委員会に</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

反対討論  
物価高で生活困窮者が  
増えている中、値上げす  
る本予算案には反対する。  
**賛成討論**  
余剰金を補填してまで  
町民の生活を守る観点か  
ら賛成する。

**議案24号 国民健康保険**  
反対討論  
物価高で生活困窮者が  
増えている中、値上げす  
る本条例には反対する。  
**賛成討論**  
余剰金を補填してまで  
町民の生活を守る観点か  
ら賛成する。

**議案15号 国民健康保険**  
反対討論  
物価高で生活困窮者が  
増えている中、値上げす  
る本条例には反対する。  
**賛成討論**  
余剰金を補填してまで  
町民の生活を守る観点か  
ら賛成する。

**議案9号 財産の取得**  
反対討論  
大型バスの購入は必要  
ないと思われる観点から  
反対する。  
**賛成討論**  
高齢者、障害者の利用が  
多く、ノンステップバスは必  
要である観点から賛成する。  
**賛成討論**  
朝夕の利用者で満員に  
なり、小型バスでは対応  
しきれないため、購入に  
賛成する。

**議案9号 財産の取得**  
反対討論  
大型バスの購入は必要  
ないと思われる観点から  
反対する。  
**賛成討論**  
高齢者、障害者の利用が  
多く、ノンステップバスは必  
要である観点から賛成する。  
**賛成討論**  
朝夕の利用者で満員に  
なり、小型バスでは対応  
しきれないため、購入に  
賛成する。

**議案9号 財産の取得**  
反対討論  
大型バスの購入は必要  
ないと思われる観点から  
反対する。  
**賛成討論**  
高齢者、障害者の利用が  
多く、ノンステップバスは必  
要である観点から賛成する。  
**賛成討論**  
朝夕の利用者で満員に  
なり、小型バスでは対応  
しきれないため、購入に  
賛成する。

**議案9号 財産の取得**  
反対討論  
大型バスの購入は必要  
ないと思われる観点から  
反対する。  
**賛成討論**  
高齢者、障害者の利用が  
多く、ノンステップバスは必  
要である観点から賛成する。  
**賛成討論**  
朝夕の利用者で満員に  
なり、小型バスでは対応  
しきれないため、購入に  
賛成する。

**議案9号 財産の取得**  
反対討論  
大型バスの購入は必要  
ないと思われる観点から  
反対する。  
**賛成討論**  
高齢者、障害者の利用が  
多く、ノンステップバスは必  
要である観点から賛成する。  
**賛成討論**  
朝夕の利用者で満員に  
なり、小型バスでは対応  
しきれないため、購入に  
賛成する。

# 3月定例会 一般質問

9人から12問 行政に問う



**議員**  
震度5以上で遮断する感震ブレーカーを広報誌で設置推奨し、設置補助制度の創設はできないか。

**町長**  
坂町地域防災計画の臨時ヘリポート設置基準に「避難所との競合は避ける」としてあり、学校施設への設置は考えていない。

災害時に小中学校へ自衛隊の大型回転翼機が離着陸可能な設備工事を進めてはどうか。



折中 智 議員

大規模災害

**町** 感震ブレーカーの設置推奨を検討  
大規模災害・防災対策は



防災ヘリコプター

**町長**  
感震ブレーカーの設置推奨は今後検討する。補助制度の創設は広島県内が国交省の「地震時に著しく危険な密集市街地」設置勧告に指定されていない事から考えていない。



震度5で遮断する感震ブレーカー

**環境防災課長**  
仮設トイレやマンホールトイレの活用を考えている。

**町長**  
東部浄化センターより「下水管に海水を流してはいけない」と回答があった。

**議員**  
災害時に海岸部至近の避難所に海水使用トイレを設置してはどうか。

Wi-Fi整備

公衆無線LAN（Wi-Fi）の整備を

町 必要としている方の目的に応じネット環境を用意



光岡 美里 議員

住民や来庁者の利便性のため公共Wi-Fiを役場庁舎内へ設置しては。

町長 全国では公共施設などにWi-Fiを整備する自治体も増えている。しかし、誰もが自由に使える便利さがある反面、第三者に通信内容や個人情報などが漏えいする可能性があり、利用者側の十分な認識と留意が必要とされている。

現在、坂町災害伝承

ホールには、防災に関する教育研修などの目的に応じて提供できるWi-Fiを完備しており、町民センター、サンスタールホール及び出先機関では、Wi-Fiルーターの貸し出しを行っている。必要としている方の目的に応じ、インターネットへ接続できる環境を用意しているため、今後新たに設備投資を行い、運営などを負担することは適切ではないと考えている。



ネットでお仕事

議員 使用目的を限定せず、もっとオープンに貸し出すことも必要では。

情報政策監

貸し出しルーターの数も限りがあり、ビジネスなど、使用目的を申し出てもらい、貸し出しにふさわしいかどうか判断する。

議員 町が運営費を負担せずとも、フリーWi-Fiが利用できるカフェなどを誘致しては。

町長

ベイサイドビーチ坂の飲食施設ではWi-Fiを提供している。事業者などの意向もあると考える。

デジタル社会

デジタルとアナログの共生は

町 人に優しいデジタル変革の実現へ



池脇 雅彦 議員

デジタルとアナログの共生とは。

町長 デジタル技術を一辺倒に導入することは、情報通信機器の操作に不慣れた高齢者などを取り残すことになりかねない。場面に応じてデジタルとアナログを使い分けたり、併用し、デジタルとアナログの共生に取り組む。

議員 保健・福祉総合相談窓口への活用は。

情報政策監

まちづくりの協議など人による対面と対話にはアナログで対応する。またデジタル化により住民サービスの向上や業務の効率化が見込まれる分野には積極的に情報通信技術を取り入れるなど、高齢者等への配慮を念頭に、人に優しいデジタル変革の実現に取り組む。

スマートフォン、タブレットなどから本町のホームページにある「お悩みハンドブック」サイトにアクセスいただき、予め用意された質問に順番にお答えいただくことで、ご自身に最適な支援・援助制度、相談窓口を見つけることができるなど、お役に立てるものになっている。また相談のオンライン予約も可能となる。

議員 人に優しいデジタル変革とは。

町長

思いやりの優しさが必要な相談対応をはじめ、



新設の保健・福祉総合相談窓口

避難所運営

災害時の避難所運営方針は

町 中長期の避難所運営には共助が不可欠



岡村 繁範 議員

住民主導の避難所運営に移行するための「共助」「公助」の連携構築は。

町長

町には「坂町職員初動マニュアル」「避難対応マニュアル」を作成し、避難所の開設、運営を行っているが、中長期の避難所運営となると、地域で協力して取り組む「共助」が不可欠である。

議員

避難所運営を共助としていくため、初動は行政主導にて育成しては。

環境防災課長

今後開催される防災士との会議などの場を活用しながら意見交換をしていきたい。

議員

坂町の自主防災組織の詳細は。

町長

自主防災組織とは、災害基本法において「住民の隣保協働の精神に基づき自発的な防災組織」であり、町内13地区に設置され活動していただいている。

議員

ペット同行避難の施設と周知方法は。

町長

ペット同行可能な施設は、室内ではなく屋根の下ではあるが8カ所ある。

防災行政無線やホームページで周知を図ってきたが、今後はガイドラインの掲載やハザードマップにも掲載する。

地域猫

地域猫活動の周知を

町 広報、ホームページ掲載で周知



末吉 克巳 議員

広島県地域猫活動の制度を周知してきたか。

町長

町広報や町のホームページへの掲載により周知している。問い合わせがあった場合、地域猫活動に関する補助制度を説明している。

議員

県が無料で実施している不妊手術の頭数制限はあるのか。

町長

令和5年度の不妊手術の上限は500頭と何っている。

議員

地域猫活動をしている団体に町が使用していた保護器を譲渡することはできないか。

環境防災課長

町の業務で使用しているため、保護器の譲渡はできないが、地域猫活動を始める場合、県動物愛護センターが保護器の貸し出しを行っている。と伺っている。



避難所の運営は



地域の人が困っているのかにやあ

移住促進

移住・定住のさらなる推進を

町 小屋浦地区活性化へ向けた基本構想を策定



中川 ゆかり 議員

坂町の魅力を知ってもらい住んでもらうための新たな施策の構築は。

町長

本町における移住・定住施策として今取り組むべきは、被災から人口減少が著しい小屋浦地区の活性化であると考えている。

現在、小屋浦一丁目の再開発に向けた調査・検討を行っている。

その結果を踏まえ、住宅、商業、医療などの事業者誘致に向けた課題の整理など、活性化に向けた基本構想を策定予定である。

議員  
町を目で見て知ってもらうため、行事に合わせた移住ツアーなどを考えては。

企画財政課長

VRを使って疑似体験できる施策を展開している。

他市町の移住ツアーの実態結果などを参考に検討していきたい。



東京開催の移住フェアに参加

議員  
空き家を活用し、ゲストハウスや移住体験住宅を整備しては。  
小屋浦地区は、町有住宅の空いている箇所の活用をしては。

企画財政課長

町を実際に体験していただくことは重要と考える。

そのような取り組みが本町の実情に合っているかも含め検討していく。

町有住宅は、補助金の関係で移住体験住宅に転用できるか調査が必要である。

循環バス

デマンド相乗りタクシー導入を

町 将来にわたって財政的負担がないことを分析したうえで協議検討



柚木 喬 議員

循環バス見直しの提案として、デマンド型相乗りタクシー導入を提案するが。

町長

デマンド交通システムは、「事前予約制の交通サービス」で、路線バスの運行距離が長く、利用者が少ない地域においては効率性・経済性にも適したサービスと考える。

提案の「乗合タクシー」を本町に導入する前提としては、専門の事業者に参加をしていただく事、利用料金がサービスに合わせた高額になることや携帯のアプリを使用し、

個別で予約をする事などが考えられる。  
町は、定額で、1時間に1本のペースで地域を結ぶ循環バスを既に運行しており、多くの方々に利用いただいている。

町長

現在、150円で循環バスを運行している。それに勝るような提案をしていただきたい。  
ライドシェアについては、現在、国土交通省をはじめ国の方で、検討していること承知している。その結論が出た後に、検討をする。

議員  
介護タクシーと乗り合いタクシーを併用できるように、ライドシェアの活用は。



乗り合いタクシーと循環バスどっちが安価？

ウォーキングの町

ウォーキング推進から産学官医民で日本一健康なまちを

町 「悠々健康ウォーキングのまち」で、まち健康づくりを推進



奥村 富士雄 議員

「悠々健康ウォーキングのまち」宣言以来、13年半年が過ぎ、いろいろなウォーキング事業・取り組みがなされている。100歳時代、健やかに暮らせる「健康なまち」を目指して取り組んでは。

町長

本町では、ウォーキング推進に向け、ウォーキングトレイルやふるさと自然のみちなどを整備し、「悠々健康ウォーキングのまち」を宣言し、様々なウォーキング事業に取り組んでいる。



産学官連携の月イチ「ようようウォーキング」

議員

これまでの健康施策の枠を超え、「チーム坂町」として、町民、地区・団体、大学、医療機関、企業などが一体となり、「健康なまちづくり」プログラムを策定し、事業の推進としては。

町長

本町ならではのウォーキング事業を、今後さら

に歩いて楽しい、歩きたくなるコースの発掘や日頃の健康づくりに役立つ、体や運動機能に関して、専門的に評価する内容も取り入れるなど、役場、医療機関、大学、企業、地域の皆様と一体となり、年間を通じたプログラムにより、「悠々健康ウォーキングのまち」として、まちづくり、健康づくりを推進していく。

ベイサイドビーチ坂

ベイサイドビーチ坂の今後の賑わいは

町 地域経済発展のシンボルとして展開



向田 清一 議員

キャンプ場、バーベキュー、地域でとれた物産の展示販売のスケジュールは。

町長

賑わい創出に向けた実証実験プロジェクトに取り組んでいて令和6年度にキャンプ事業を実施することを計画している。地域物産販売は、現在整備中の横断歩道橋完成後、人の動線や全体的なレイアウトを考慮したうえで場所や手法について関係者のご意見を聞き検討していく。



ますます賑わうベイサイドビーチ坂

議員

以前と同様に海水浴シーズン以外は無料にならないか。

町長

広大なビーチを適切に維持管理していくことや来場者に快適に過ごしてもらうためにも、一定程度の駐車料金は必要である。

開閉時間の在り方や駐車料金設定については現在1時間無料であるが課題意識を持っているの

議員

背後地のトレッキングの進捗は。

町長

昨年6月「ひろしま『山の日』県民の集い」ではベイサイドビーチ坂から天狗岩を往復するトレッキングツアー、また水尻ベイサイド遊歩道の展望台を往復するウォーキングイベントなど、坂町を満喫できたと好評であった。

「ひろしま森づくり事業」による遊歩道などの整備を進め、ベイサイドビーチ坂にコースや見どころポイントなどを紹介した木製案内板の設置を進めている。

令和6年度  
予算

**町** 令和6年度予算の物価高対策と子育て支援の対応は  
今後とも国の動向を見てどうあるべきかを考える

令和6年度  
予算

**町** 革命的な発想にかかる事業は  
令和6年度予算により事業を策定

議員 柚木 喬

**町長** 一部負担金の500円は制度の安定的な持続と受益者負担の観点から従来どおりとする。撤廃した場合の予算額は1200万円。

**議員** 物価高の中、社会的弱者の生活支援で水道料金の減免を今この時期にやるべきで再度検討すべきでは。

議員 池脇 雅彦

**議員** 「革命的な発想の転換」により策定された事業とは。

その他「災害に強いまちづくり」についても質問しました。

3歳児未満の保育料の実施は。

**町長**

県内一部の市町で無償化の動きがあることは知っているが、本町においてはこども医療費の助成など優先順位をつけて実施する。

**議員**

将来、給食費の無償化は実施しないのか。令和6年度は4月から7月までを実施すると聞いているが。

**町長**

令和5年度において、住民税非課税世帯および均等割のみの世帯へ10万円、子ども1人当たり5万円の給付を行うなど適切な給付がされていると認識していることから、水道料金など減免の実施は考えていない。

令和6年度予算編成方針における「革命的な発想の転換により各種施策の転換を図る」とは。

**町長**

復興に向けた様々な施策を本格化する中で、町民が希望を抱ける施策となるよう、全職員が横断的に連携を取り、総合力をもって事業に取り組むという決意を込めたものである。

**議員**

「天災は忘れた頃にやってくる」と言われる。あらためて、本町の現状と課題を問う。

**町長**

現状としては、砂防堰堤などのハード面の整備の実施や食料などの備蓄品を備えている。課題としては、自助・共助のもと地域で支え合う意識醸成が重要であると考えている。

**議員**

こども医療費助成は、高校3年生までと決定したが一部負担金の撤廃の考えは。

**町長**

令和6年度に国からの交付金の決定を受け、子育て世帯の家計の負担を軽減するため4月から7月まで4カ月間実施する。無償化については、今後、国の動向を見てどうあるべきかを考える。



物価高が悩みの種



建設中の多機能型障害者施設

# 傍 聴 記

## 小屋浦小学校 6年生



### 「議会傍聴を体験し」 名前 河内 優樹

3月5日にぼくは、初めて議会傍聴に行きました。たくさんある質問の中からぼくは、「坂町の移住、定住」に興味をもちました。主に、坂町に住んでもらうための努力なことについて話し合いかされていきました。広島県は全国で一番人口流出が多いので、工夫の仕方がとても難しいと思いました。さらに、坂町が実施しようとしていることは、ほかの自治体もやっています。このことから、坂町に住んでもらうための方法を決めるのは、ものすごく難しいと思いました。

もう一つは、議員さんは、とても熱意があるということです。議会が始まると、議員さんの話には熱がこもっていて、これ lisäksi、かなり聞かないといけないと思ひ、やる気ができました。

議会傍聴をして、議会は坂町のために話し合っていることがよく分かりました。ぼくもこれから、少しでも坂町のためにできることを考えていきたいです。

### 「議会傍聴からの学び」 名前 渡部 寧心

私は、議会傍聴に行って2つ思った事があります。  
1つ目は、質疑応答の時、自分の意見を少しの時間で要約して発言している事です。話したい事をしっかりと伝えたいり、短い時間で考えをまとめていたりして、すごいと思いました。私も、国語で習った「要約」を使い、意見を分かりやすくまとめて発言したいです。

2つ目は、「地域猫活動」の野良猫を減らす議題で、排除するために、では無く、繁殖を止めるための案を出している事です。問題とその場限りで解決するのでは無く、根本的な解決方法を出しているって、すごいと思いました。私も、話し合いの時には、しっかり考えを発言したいです。

この議会傍聴でたくさんを学びました。ここで学んだ事をこれからの生活に生かしていきたいと思ひます。貴重な体験をありがとうございました。



# 議会の動き

## 全員協議会

- 〈1月4日〉・新年互礼会
- 〈1月29日〉・坂東環状線改良（その2）工事請負契約締結の件
  - ・物価高騰対応重点支援給付金（均等割のみの課税・こども加算）の補正予算措置の件
  - ・災害弔慰金の補正予算の件
  - ・令和6年第1回坂町議会臨時会の件
- 〈2月2日〉・成人年齢の引下げに伴う成人式対象年齢の変更の件
  - ・令和6年第2回坂町議会定例会の件
- 〈2月16日〉・坂町循環バスの運行見直しの件
- 〈3月1日〉・坂町第5次長期総合計画の検証の件
  - ・役場組織の一部再編の件
  - ・技術職員確保対策事業の件
  - ・坂町こども医療費支給条例の一部改正の件
  - ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件

- ・会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正の件
- ・令和5年度3月補正予算の件
- ・専決処分をした事件の件（横浜排水区雨水排水路改良工事請負契約の変更）
- ・令和6年度坂町国民健康保険税率（案）の件
- ・坂町介護保険条例の一部改正の件
- ・指定金融機関等に係る手数料の見直しの件
- ・令和6年第2回坂町議会定例会の件
- 〈3月11日〉・坂町第5次長期総合計画の検証の件
- 〈3月15日〉・建設部への担当課長設置の件
- 〈3月21日〉・「広島県スタートアップ共同調達推進事業」採択案件に係る実証実験の概要の件

## 議会改革推進特別委員会

- 〈2月16日〉
  - 10：00～交通安全協会との意見交換会を開催
  - 19：30～坂町消防団との意見交換会を開催

## 総務厚生委員会

- 〈2月2日〉
  - 地方創生移住支援事業（県の事業で、東京圏からの移住の件）について、資料に基づいて、企画財政課より説明を受け、質疑を行った。

## 産業文教委員会

- 〈2月2日〉
  - 不登校児童生徒への支援について、学校教育課より説明を受け、質疑を行った。

## 議会運営委員会

- 〈1月29日〉
  - 令和6年第1回坂町議会臨時会の件
- 〈2月2日〉
  - 令和6年第2回坂町議会定例会の件
- 〈3月1日〉
  - 令和6年第2回坂町議会定例会の件



全員協議会

いただいた貴重なご意見は今後の議会活動に活かします

# 体との活発な意見交換会

## 坂町民生委員 児童委員協議会

9月15日



安芸地区3町研修会

- 現在、民生委員の定数をほぼ満たしているが、2年後の改選期に年齢制限があり、定数未満になる可能性があり、なり手不足である。
- 活動を通して住民と親睦を深めることができ、やりがいを感じている。
- 地域の方にも民生委員の目として協力していただければありがたい。

## 坂町老人クラブ連合会

9月29日



元気で発表 文化祭

- 老人クラブの加入率が悪い。
- 議員にも老人クラブの行事にオブザーバーでも構わないので参加してもらいたい。
- 子どもが少なくなってきたおり、みんなと一緒にきて将来のことを考えていきたい。

## 坂町住民福祉連絡協議会

10月20日



意見交換会

- 子どもが減少しており、子育て支援住宅など対策はしているが、それでも減少しているため、空き地の活用をしてほしい。
- バスの使い勝手が悪いため改善してほしい。
- 役員のなり手不足であり、行事を行うことが困難になってきている。
- 道路が狭いため、軽自動車を通れるほどの道路拡幅をしてほしい。
- 避難所が遠いため、避難が難しいため、地区ごとの状況に合わせた避難所運営をしてもらいたい。

## 令和5年度議会改革推進特別委員会報告

## 身近な議会を目指して 各団

## 坂町女性会連絡協議会

12月15日



美味しいカキ雑炊ありがとう

●平成30年の災害時に議員も忙しかったかもしれないが、各地域に顔出ししてもらいたかった。議員と住民との関係を築いていきたいと考える。

●女性団体が元気でやっていかないと坂町は衰退していくと考えており、今後も坂町を盛り上げていきたい。

## 坂町交通安全協会

2月16日



通学見守り活動ありがとう

●坂町は道路環境が悪く、道路に亀裂や凹凸が多くある。行政や議員にも細かく道路状況を確認してもらいたい。

●活動を通して小学生と交流を深めることができ、挨拶の大切さなどを改めて感じた。

●高校生のヘルメット着用率が悪いいため、今後の課題だと考える。

## 坂町消防団

2月16日



出初式 一斉放水

●消防団もなり手不足であり、地域が盛り上がりげばなり手も増えてくると考える。

●女性団員も活動しており、主に広報活動など行っている。

●また、女性団員数が増えれば、女性団員中心の活動をしたいと考えている。

## 令和5年度意見交換会を終えて

「議会への関心が低い」とのアンケート結果をふまえ、「議会改革推進特別委員会」を立ち上げ議論の結果、町民との意見交換が不可欠との結論から、令和5年度はこの6団体と意見交換会を開催しました。

活発な意見交換が行われ、行政、議会へのご意見をいただきました。

対処できるものには即対処してまいりました。

引き続き、令和6年度も各団体との意見交換会を開催させていただく予定にしております。

追跡

# ありやあ、どおなったん？

令和3年9月定例会から

**議員**  
坂東環状線の完成時期は。

**町長**

坂東二丁目坂八幡神社裏を起点とし、坂東四丁目までを結ぶ延長1.5km、幅員6mの道路で平成27年度から事業着手し、社会状況にもよるが、令和10年代での完成を予定している。

継続

令和4年度から国が重点をおいている通学路緊急対策推進事業の採択を受け、計画的に事業を推進している。

現在、一部の工事用道路が完成したことにより、事業を本格化していき、完成の見込みは令和9年度としている。

事業の推進のため、関係地権者及び皆様のご理解とご協力をお願いする。

【産業建設課】



坂中学校の防災教育



整備中の坂東環状線

**議員**  
町内の学校では、どのような防災教育を実施しているのか。

**教育長**

具体的には、避難開始のタイミングなど、家族で話し合い、逃げ遅れゼロを目指し、マイタイムラインやハザードマップの作成など、実践的な学びを展開している。

継続

令和5年度も、坂町全ての学校で、保護者に呼びかけ、家族でマイタイムラインの作成及び見直しを行っている。  
「待つな！迷うな！逃げる！」を坂町の合言葉とし、逃げ遅れゼロを目指している。

また、総合的な学習の時間を中心に、地域の防災士の方と一緒にハザードマップを作成したり、防災カルタを普及したりするなど、各学校にて特色ある防災教育を継続している。

【学校教育課】

**議員**  
子どもたちの健やかな成長と教育の機会を確保するためにも、ヤングケアラーの対策が必要では。

**町長**

令和3年4月から民生課に設置した「子ども家庭総合支援拠点」の支援員が積極的に保育園・こども園・小中学校に向き、実態把握を行い、必要な支援に繋げるよう努めている。

継続

支援員が継続的に実態把握を行うとともに、対象となる家庭への支援を実施している。

今後は、このたび開設する保健・福祉総合相談窓口とも連携し、さらなる支援の充実に努める。

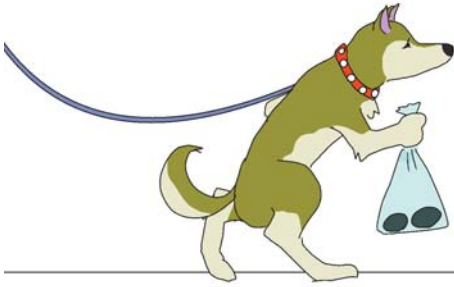
【民生課】



# まちの声が聞こえる

このコーナーは、議会クイズのはがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

## フンは持ち帰りましょう



マナーもペットへの愛です！

これからも犬のフン等のマナーについて、広報誌や看板及び防災行政無線で啓発してまいります。

【環境防災課】

犬を散歩させる方で、空き地にフンを放置しているのを見かける。(大使用の処理袋・小便用の水入りペットボトル)を必携品としてマナーを守ってほしい。

マナーを守ろう！

パーティフジのユニクロの裏の近くの歩道の石(レンガ)が、所どころ盛り上がり、歩く時など危険なので対処をお願いします。

安全・安心な歩道を！

ご指摘ありがとうございます。町も把握しており、段差が大きい箇所から修繕する予定としていますので、よろしくお願ひします。

【産業建設課】

## 土曜日運行開始のお知らせ

令和6年4月1日(月)から、坂町循環バスを土曜日にも運行いたします  
新しい運行日：月～土 運休日：日・祝日

※土曜日でも平日と同じダイヤで運行します。  
今回の改正では、運行時刻の変更はありません。

詳しくは、役場都市計画課(820-1513)へお問い合わせください。  
坂町都市計画課

4月から土曜運行開始

今年も、土曜日バス運行を続けてください。

ありがとうございます

循環バスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨年7月から12月までの間、全線におきまして土曜日の試行運行を行った結果を踏まえ、令和6年4月より平日の運行ダイヤと同様に、土曜日の運行を開始いたします。通院通学や、お買い物などお気軽にご利用していただければ幸いです。

【都市計画課】

くらし応援クーポン

「クーポン券ありがとうございます！」  
くらし応援クーポン券(第2弾)、お客様から多くの喜びの声をいただきました。

坂町くらし応援クーポン券事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。引き続き、町民の皆様と町内事業者の皆様のごくらしを応援してまいります。

【企画財政課】

議会報告会を各地域で定期的に行ってほしい。

議会報告会は、例年5月に町内4カ所において開催していましたが、コロナ禍により4年間開催することができませんでした。

今年5年ぶりに5月に町内4カ所で開催を予定しておりますので、ぜひ、ご来場ください。

【坂町議会】



議会報告会 参加をお待ちしています！



新たな旅立ち



礼儀正しい 坂中学校 卒業式

第107回 議会クイズ

《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

- ①○○○○LAN (Wi-Fi)の整備を
- ②災害時の○○○運営方針は
- ③物価高対策と○○○○の対応は
- ④震度5以上で○○○○感震ブレイカー
- ⑤移住・○○○のさらなる推進を

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**こたえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。  
※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393  
坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

4月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第106回 正解》

- ①入居募集
- ②道路拡幅
- ③防災活動
- ④公園樹木
- ⑤不登校問題

第106回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 椋木 直樹
- 大下 慶
- 大島 都子
- 川村 孝博
- 横洲 初恵
- 山木戸スマコ
- 三宅 康博
- 天野 雅之
- 城谷 博樹
- 藤原 麗子

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あしがき



暖かな日差しに春の訪れを感じる季節になりました。

コロナウイルス感染症が感染法上2類から5類になり、今年の春は人出が多くなることが予想されるので、感染対策をして春の花々を見にいければと思っております。

毎年3月議会では次年度予算を審議しますが、令和6年度は新規事業が多く、過去最大級の前算になっていきますので、紙面の「審議のあらまし」など読んでいただければと思います。

これからも内容の充実を目指してまいりますので、皆様の声も、ぜひお寄せください。委員一同お待ちしております。

【縫部 逸都】

「議会だより さか」は

発行／〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)  
編集／議会広報調査特別委員会 E-mail / gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ